

# 比謝川行政事務組合 地球温暖化対策実行計画（事務事業編）

## 実施状況（2023 年度実績）

### 1 二酸化炭素排出量削減目標達成状況

比謝川行政事務組合の事務・事業により排出された 2023 年度の温室効果ガス排出量は、11,619 t-CO2 で、基準年度（2017 年度）に比べ 409t-CO2 増加しました。

増加した要因は、表 2 に示す一般廃棄物処理施設からの排出量の増加で、総排出量の 75.27% を占めるごみの焼却によるものとなっており、もえるごみに含まれるビニールやゴム、合成樹脂などのプラスチック系ごみの焼却による影響が考えられます。

**表 1 基準年度との比較**

区 分	排出量（単位 t-CO2）		削減量（削減率）
	基準年度(2017 年度)	2023 年度	
温室効果ガス	11,210	11,619	409 (3.6%)

### 2 比謝川行政事務組合の施設毎の温室効果ガス排出状況

比謝川行政事務組合の各施設毎の温室効果ガス排出状況は下記のとおりです。

**表 2 2023 年度施設毎の温室効果ガス排出量**

No.	施設名称	排出量（単位 t-CO2）		
		基準年度 2017 年度	2023 年度	比較
1	一般廃棄物処理施設	10,518	11,005	487
2	一般廃棄物最終処分場	100	97	△3
3	ニライ消防本部	591	516	△75
4	事務局	1	1	0
	合 計	11,210	11,619	409

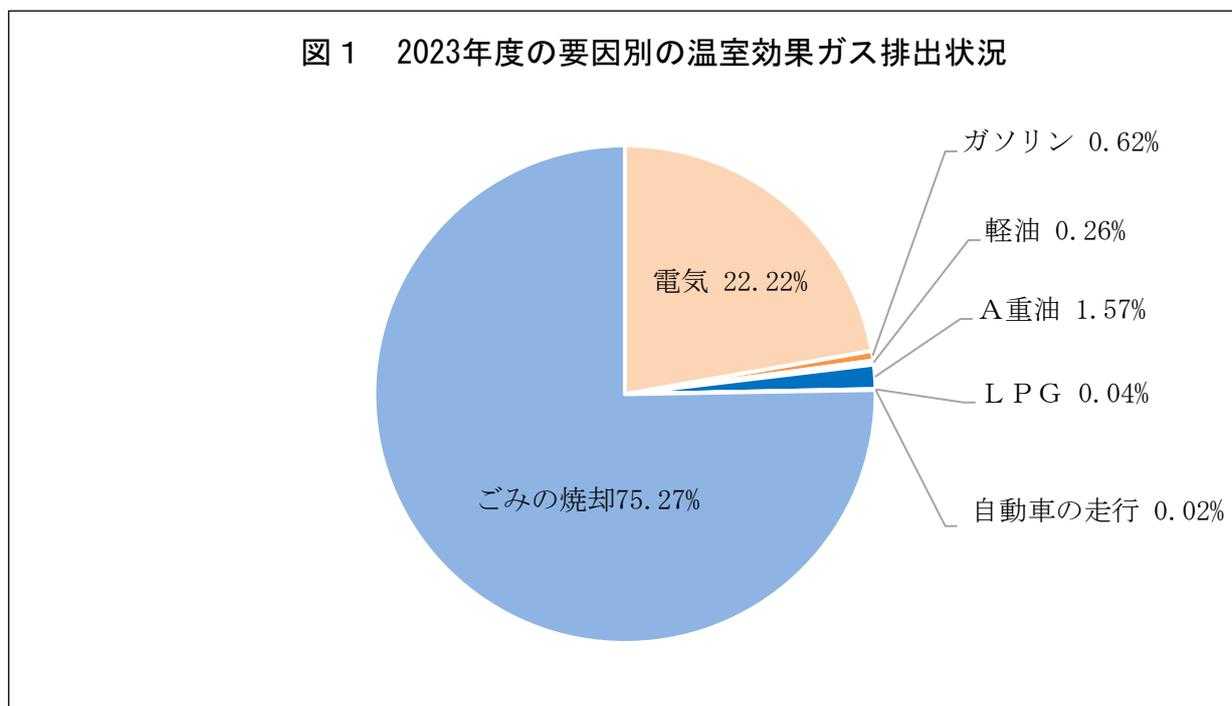
### 3 要因別の温室効果ガス排出状況

比謝川行政事務組合の事務・事業による温室効果ガス排出状況を要因別にみると、ごみの焼却によるものが全体の75.27%を占め、次いで電力使用によるものが22.22%となっています。

表3 2023年度要因別の温室効果ガス排出状況

	電力	ガソリン	軽油	A重油	LPG	自動車の走行	ごみの焼却	
	使用量	3,219,619 kWh	31,209 L	11,550 L	67,343 L	735.3 m <sup>3</sup>	187,053 km	15,046 総焼却量 t
排出係数	0.000772 t-CO <sub>2</sub> /kWh	0.00232 t-CO <sub>2</sub> /L	0.00258 t-CO <sub>2</sub> /L	0.00271 t-CO <sub>2</sub> /L	0.00655 t-CO <sub>2</sub> /m <sup>3</sup>	※ t-CH <sub>4</sub> /km t-N <sub>2</sub> O/km	0.000077 t-CH <sub>4</sub> /t 0.0000539 t-N <sub>2</sub> O/t	2.765 t-CO <sub>2</sub> /t
	温室効果 ガス排出量 (t-CO <sub>2</sub> )	2,582	72	30	182	5	1.85	270.6
割合 (%)	22.22	0.62	0.26	1.57	0.04	0.02	75.27	

図1 2023年度の要因別の温室効果ガス排出状況



#### 4 基準年度（2017年度）からの温室効果ガス排出状況の推移

基準年度と比較して3.6%増加、2022年度比較では2.6%温室効果ガス排出量は減少した。

**表4 温室効果ガス排出量の推移**

区 分	排出量（単位 t-CO2）					
	基準年度 2017年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
温室効果ガス	11,210	12,511	11,432	9,958	11,940	11,619
基準年度比較(%)	-	11.6	1.9	△11.2	6.5	3.6
前年度比較(%)	-	14.5	△8.6	△12.9	19.9	△2.6

**表5 施設毎の温室効果ガス排出量の推移**

No.	施設名称	排出量（単位 t-CO2）					
		基準年度 2017年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
1	一般廃棄物処理施設	10,518	11,858	10,779	9,337	11,319	11,005
2	一般廃棄物最終処分場	100	96	100	97	106	97
3	ニライ消防本部	591	556	552	523	514	516
4	事務局	1	1	1	1	1	1
	合 計	11,210	12,511	11,432	9,958	11,940	11,619

